



木場小だより

教育目標：自ら学び 心豊かでたくましく、
未来の創り手となる児童の育成



令和6年7月19日

小松市立木場小学校
校長 小山貴子

TEL：0761-44-2803
FAX：0761-44-5974
kiba-e@kec.hakusan.ed.jp

1学期のがんばりを次につなぐ

本日1学期の終業式を終え、明日からは夏休みに入ります。今学期は日々の学習活動はもちろんですが、昨年度の創立150周年の取組で得た「自分達発信の活動の楽しさ」をさらに広げようとする子ども達の生き生きとした姿を見ることができました。

①全校で遊ぼう

運営委員が企画した内容は「かべおに」「仲間取りドッジボール」「色おに」です。給食で遅れた子に対しても優しくチームに招き入れる上級生の姿や、上級生に対し真剣な目でボールを投げる下級生の姿に、学年を超えた活動の良さを感じています。運営委員が司会をする中、自分の言葉でふり返りを話す子ども達に今学期の成長を感じます



②全校草取り大作戦

環境委員による提案で、1週間にとった草の量を競う「草むしり選手権」を行いました。これまで6年生が中心となり、毎朝花壇の草をむしってくれているので、花壇にはほとんど草がないはずですが、子ども達は「自然に囲まれた木場小学校」のいろいろな場所から草を集めてきました。朝、玄関の開錠を待つ間にも草取りをする姿もありました。1週間で最も多く草をむしったのは3年生で、一人あたり683gだったそうです。本校は人数のばらつきが多く、全体の重さだけで競うと不公平です。そこで「一人当たりの重さ」を計算しました。5年生の算数の内容です。学んだことを生活で生かしていることも嬉しく思います。



③下学年集会

「2階のリーダー」である3年生が中心となり、1学期の間に何度も下学年集会を行いました。16日に行った集会では、3年生が「おすすめのコマランキング」紹介を、1年生が「つぼみクイズ」をするなど、国語の学習を生かした発表の後、1、2、3年生が一緒になって「仲間取りドッジボール」を楽しみました。



これらの活動を通して得られた一人一人の達成感は次の学びのエネルギーにしていきます。

保護者の皆様には、お忙しい中、お子さんお一人お一人についての「学校評価アンケート」への入力、ありがとうございました。いただいたご意見の中には、お便りの電子媒体配布に関する物がありました。ペーパーレスが進む中、学校がお届けすべき情報を保護者や地域の皆様に確実に届けること、お子さんとのお便りのやり取りの中で築く関係性を考慮した上で、本校にあった形を探っていきます。いただいた様々なご意見を基に、学校としてもできることは改善していきますので、より一層のご理解、ご協力とともに子ども達への励ましの言葉かけをお願いします。尚、学校評価の結果等はHPにも載せていきますのでご覧ください。

学期末に熊の目撃情報がありました。暑い中子ども達を見守ってくださったり、一緒に登下校をしてくださったりする地域の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

那谷小学校との交流

今学期、那谷小学校とは2つの活動をしました。1年生が国語の「すきなものなあに」の学習を合同で行いました。本校の1年担任の指導の下、言葉のキャッチボールの仕方を学んだあとは、2人組になり「好きな物」について質問し合っていました。初めてのメンバーですが、すぐに仲良くなり、言葉が何度も行き来していました。また、17日にはアンサンブルフォレストィさんをお招きし、一緒に音楽鑑賞をしました。



お話宅配便

8日、お話宅配便の皆さんが3、4年生に読み聞かせやブックトークをしてくださいました。「屋根がチーズでできた家」「これはのみのぴこ」「うみにしずんだおに」のお話を、静かに頭の中で想像しながら聞き入っていた子どもたちの姿をととてもほめてくださいました。最近は動画がたくさん出回っており、学校の教育活動でも実験・観察や見学の補助としてまた、実技の模範として子ども達に見せることが多くなりました。けれども一方で「言葉や絵から想像する」こともとても大切です。私が学生だった頃、身近にラジオがありました。ラジオのアナウンサーが使う言葉は、聞くだけで臨場感を与えてくれるものでした。「実物を見て考える力」、「絵や言葉から想像する力」どちらも大切にしたいものです。



本校の毎週金曜日は読み聞かせの日で、図書ボランティアの方々がいろいろな本と出合わせてくださいます。読み聞かせには「感性が豊かになる」「想像力や語彙力を高める」「集中力が高まる」「知的な好奇心が刺激される」等の効果があります。おかげで週の最終日の金曜日も、落ち着いた気持ちで学校の活動に入ることができます。読み聞かせは、低学年はもちろん高学年にもお勧めです。いつもより時間に余裕がある夏休みは、親子でじっくり「読み聞かせ」をされるのはいかがでしょうか。学年に応じた本選びは本校の図書館司書がお手伝いしますので、図書室開放日をご利用ください。



通知表をお渡ししました

終業式の後、各学級では担任が一人一人と今学期の頑張りや今後への期待について丁寧に話しなら通知表渡しをしました。ご家庭では通知表を開き、お子さんと学習や生活の様子についてご確認いただいた上で、担任からのメッセージを聞いていただき、更なる頑張りにつながるようお声かけいただけるとありがたいです。

生涯にわたり学習する基盤が培われるよう、基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題に取り組むために必要な思考力・判断力・表現力その他の力をはぐくみ、主体的に学習に取り組む態度を養う。(文部科学省 HP より 育成すべき資質・能力)

現行の学習指導要領で示された育成すべき3つの資質能力を基に、本校でも以下の3つの観点で評価を行っています。単元末のテスト等も活用し、学習のまとめりごとや、学期全体の達成の様子を客観的に評価し、通知表では「★よくできた(目標を十分に達成) ★できた(目標を達成) ★もう少し(習熟が必要)」の3段階(1年生1学期は2段階)で表記してあります。

知識・技能

身につけるべき知識や技能の量や正確さ、習熟度

思考・判断・表現力

身につけた知識や技能を自ら選択したり組み合わせたりして適切に活用する力

主体的に取り組む態度

知識や技能を身につけるための努力や工夫、自分の学びを振り返り調整する力、学びの場面での積極性等